

磐城時報

日二十夕
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
電話 二二二二
代印所 磐城時報社
代印所 磐城時報社

二ヶ年後には 平市制を實施

町是調査會を解散し 五十名の委員を設置

平市では都市計画をす、め市制施行準備に努力してゐる事、報の通りであるが、從來設けてあつた町是調査會を市制調査會と改め市制實施に關する事となつた。十四日午後一時から平町役場で協議會を開く事になつたが、同協議會に於て町是調査會を解散し別に市制調査會を設立する事であるが、町是調査會の委員が五名であつたのを、市制調査會は全町議の外に一般の委員を加へ總數五十名とし、教育、國民保險協会の製藥部では此の交通、土木、外五部に分ち調査會を設け、市制施行は大體二ヶ年後に實施する筈である。理店を設ける。

凶作地に變更

平町では過般關西地方風水害義捐金を募集し千二百圓を縣廳に送つたが、十二日縣から同義捐金を關西に送らざる縣内凶作地の被害民に寄附する旨の通知があつた。

四倉に支部

國民保險協會
鐘紡東北工場
谷川瀨に決定か

古川氏に交渉一任

磐水電力會社問題 加藤組と交渉開始

紋川疏水復活工事の材料供給者を開いた結果理事古川傳一氏に、ある東京加藤組では紋川の水全部を依頼する事になつた。古を利用して磐水電力會社設立の計川氏は組合を代表し加藤組と交渉をたて紋川水利組合に對し交渉を行ふ筈である。

兒童營養週間

十一月五日から一週間の兒童營養週間湯本町入山炭礦では十一日午前

入山勝つ

對大倉野球戦

遺族廢兵に
御下賜品傳達

平町役場では陸軍特別大演習に際し戦死者遺族並に傷病軍人に御下賜になつた御菓子傳達式を十四日午後一時から平町役場會議室で行ふが、拜受者左の如く。

鐘紡東北工場
谷川瀨に決定か

鐘紡紡績株式會社では屢報の如く石城郡に工場を設立するため調査を進めてゐるが、大體に於て飯野村谷川瀨地内に敷地を決定するらしく敷地は約十萬坪内外である。

古河炭礦

野球リーグ戦

産業組合の話

諸橋敬一郎氏(談)

而して八分とか一割とかの高率配當をなし得る程に余所ある場合は寧ろ損失補填金に廻すか又は貸付金利息を引下げるのが當然であるものであるから云ふことを次に話して見よう。

石城郡の稲作

平年の二割六分減

寫眞展覽會

優等は岡田君

△戰死軍人遺族
△不具廢疾者
△本重雄 荒川祐一、伊關房次郎、飯田新治、端山正男、大和田芳吉、小野道直、味岡子之松、八幡庄三郎。

△戰死軍人遺族
△不具廢疾者
△本重雄 荒川祐一、伊關房次郎、飯田新治、端山正男、大和田芳吉、小野道直、味岡子之松、八幡庄三郎。

△戰死軍人遺族
△不具廢疾者
△本重雄 荒川祐一、伊關房次郎、飯田新治、端山正男、大和田芳吉、小野道直、味岡子之松、八幡庄三郎。

△戰死軍人遺族
△不具廢疾者
△本重雄 荒川祐一、伊關房次郎、飯田新治、端山正男、大和田芳吉、小野道直、味岡子之松、八幡庄三郎。

第二校六年生が 小遺錢を貯めて義捐

昨十一日午前十一時頃休日の平町で書き添へてあつたので平町で町役場内に十二、三歳前後の直ちにその手続きをさる事に少女が現はれ窓口に白米二升となつた、同時に少女の身元について調査した處平町材木町三〇石山忠三長女第二小學校六年生石山智子十三と判明した。

石城郡の稲作

平年の二割六分減

寫眞展覽會

優等は岡田君

△金賞 (機關庫) 岡田友孝
△銀賞 (家路) 結城憲一郎
(夕暮の驛) 佐久間重臣
△銅賞 (景物) 鈴木芳隆、大原久彌、(砂を取る人) 白石龍峰
(海岸スケッチ) 芳勝、(猫) 志加直政

近く送る

四倉町では過般區長會議で決定した關西地方風水害罹災者並に對し義捐を各區長が募集中であつたが、纏つたので近く送付する。

△大浦村入營兵
大浦村の今年度入營者及入隊別左の如し。

一月二十日野砲二聯隊渡邊金一郎、六月十九日第十九師團朝鮮南歩兵大野政直、右市正吉、酒井榮壽、蘭部佐吉、賀澤虎雄、山野邊七五郎、賀澤太郎。

△大町に疫癘
平町大町池田サト子(三ツ)は疫癘と決定十二日隔離された。

△大町に疫癘
平町大町池田サト子(三ツ)は疫癘と決定十二日隔離された。

産業組合の話

諸橋敬一郎氏(談)

と云ふことは性質上發言を要しない。貯金も組合員外の者から預かることは出来ないものであるが、これには次の如き例外あり。

1. 第一條第二項により組合加入の條約をなしたる者の貯金
2. 組合員と同一の家族的生活關係にある者及び公共團體又は營利を目的とせざる法人若しくは團體の貯金(但し定款に規定あるを要す)
3. 第一條第四項による市街地信用組合は組合外の者の貯金取扱ひが出来る。市街地信用組合とは、信用組合の特殊なもので、市又は主務大臣の定する市街地を組合の活動域とする組合である(組合は法により自己の區域を定款を以て定めねばならぬ)但し之に付ては次の如き制限あり。

1. この種組合員外の貯金に對してはその總額の四分の以上を組合に拂戻準備金として管理するを要す。之は半年毎にその六ヶ月末日現在の貯金總額により定められ地方長官に報告する。
2. 出資金總額積立金の合計額を超過せざる事々々(第一條第五項)
(第二)信用組合は前述原則として産業に必要な金を組合員に貸付することを目的とする組合である。産業に必要な金が出来るのである。

す、但し定款に規定ある場合には經濟資金を貸付することが出来る、原則としては産業資金であつて經濟資金と云ふのは例外である。不生産的な經濟資金の制限なる貸付は眞の經濟の發達を妨げるのみならず延びては産業組合そのものを趣旨を没却するやうな結果を招きおそれる。尚市街地組合に限り定款の定むる所に從ひ經濟資金のために手形割引が許されてゐる。

(第二)信用組合は組合員共同の金融機關である性質上その貸付は一部份の人のみ多額に偏するやうな事は不可である組合員たる以上は何人云へどもその資格に於て借りることが出来るのである。

す、但し定款に規定ある場合には經濟資金を貸付することが出来る、原則としては産業資金であつて經濟資金と云ふのは例外である。不生産的な經濟資金の制限なる貸付は眞の經濟の發達を妨げるのみならず延びては産業組合そのものを趣旨を没却するやうな結果を招きおそれる。尚市街地組合に限り定款の定むる所に從ひ經濟資金のために手形割引が許されてゐる。

(第二)信用組合は組合員共同の金融機關である性質上その貸付は一部份の人のみ多額に偏するやうな事は不可である組合員たる以上は何人云へどもその資格に於て借りることが出来るのである。

石城郡内 入營兵調べ

郡下に於ける今年度現役兵は左の如く合計三百八十一名で歩兵七三聯隊の七十六名を筆頭に同二九聯隊の七十三名、獨立歩兵六聯隊の三十一名が主なるものである。各町村別左の如し。

泉一七、渡邊二、植田一四、山田一〇、錦十三、勿來十二、上遠野十一、入遠野八、川部九、田人組合村九、平町十六、飯野十二、夏井十、高久六、豊間十五、江名六、鹿島六、小名濱十七、玉川十二、磐崎十、湯本十六、内郷二十一、好間十一、赤井十二、永戸組合村八、三阪組合村十二、神谷十一、草野九、大浦十二、四倉十三、大野五、平窪十三、下小川組合村十、川前三、合計三八一。

情婦と逃走

宇御麻木宿中井武次(五一)は昨年十一月から江名町中の作の築港工事に出稼中たる二日頃情婦を連れて何れかに逃走し家族三人が生活に困つてゐると妻から十二日平署に捜索方を願ひ出でた。

平窪消防検閲

平窪村では十二日同村小學校で消防検閲を行ふ。

四倉管内 出稼人調べ

四倉警察署では管内二町四ヶ村内の出稼人を調査した處十月末現在に於て戸數二萬七千八百六十二戸で、出稼になつてゐるもの二十四名、酌婦四十四名、娼妓二十五名、女給四十名、子守女

中二百十二名、女給百六十四名、其他八十名計五百九十名で出稼地東京二百三十名、茨城六十七名、神奈川八十五名、縣内百六十名、千葉十二名、群馬十名、埼玉六名、岐阜七名、宮城六名、北海道四名、富山二名等である。

▲ハシカ流行 平、内郷を中心として最近ハシカ(痲疹)が流行してゐるので平署では一般に注意を促す事になつたが、内郷村では百五十名、平町では百名内外の現患者がある。

宇都宮の泥棒 湯本で捕はる 西白河郡西野村生れ前科六犯菊地武(三六)は六月上旬宇野宮刑務所を出たが十月七日同市小門町植竹一方から衣類二点價格二十五圓を窃取し湯本町に來た處を十日夜平署に捕はれた。

右の者弊店修繕工として雇入中不都合の態有り顧客様に御迷惑をお掛申譯無之候に付直に解雇致し候就いては今後共何卒倍舊の御愛顧を相仰ぎ度乍略儀此段おわび旁々紙上を以て御願申上げ候 敬白

解雇廣告

白土泰千代 秋山時計店 秋山 季 男

各位様

病室完備 平町 南町

門 專 X 光線科 上田外科醫院 電話一二九番

自動車ノ御用ナラ 何デモ御仰セ付願 ヒマス

昭 和 一 シ ク タ 前 驛 電話 三三三 三四四 三〇三 番

一、充實セルタクシー部
一、高級大型団体遊覽車
一、乗合 學問、江名、中之 小方面 靈峯閣御井嶽
一、貨物一般運送

煮込おでん.....十五錢
おでん辨當.....十五錢
始めました。
出前迅速

三 益 平町(電話三二二番)

河田鐵工場 梅吉 東神火災保險株式會社 磐城代理店 東京動産火災保險株式會社 横濱生命保險株式會社 營業所 福島縣平町福宜町二 電話三二九番 二九五番 本 東京市日本橋通り三丁目 仙臺支部 仙臺市大町三丁目

輪界に唯一ツ 鋼製全廻轉部防水式 山口ノ自轉車 注油不要、堅牢經濟品ノ良イ値ノ安イ (カタラ進呈) 代理店 大高自轉車店 平土 橋

優良毛布 特選二枚織綿毛布 ¥4.90 純毛二枚織毛布 ¥11.00 〃 〃 ¥27.00 〃 一枚毛布 ¥ 8.90 市價上より絶對安い 實用向き優良品を 豊富に取揃へ..... ツルヤ 平 四 電一四〇

トラツクの御用命は 四倉合同貨物 自動車へ 電話四倉一〇一番 常備車十輛いつでも間に合ひます 四倉町仲町(寺町) 營業所 新妻自動車部方

どんな病氣でも 不思議にヨク効く磁氣療法 神經痛、ロイマチス、せんそく、腎臓疾患、血脈 充進、肺腺カタル、肋膜炎、濕疹、小兒麻痺、中 風、婦人諸症、痔疾、糖尿病、精力減退、不限症 脊髓カリエス、輕小便、心臓疾患、關節炎、其他 症の病氣、常習便秘、神經衰弱、眼病、耳鼻諸病。 左の諸症は二、三回の治療にて全治致します。 ◆頭痛 ◆齒痛 ◆肩凝 ◆ウチミ ◆火傷 ◆乳腫 ◆治療時間は朝七時より夜七時迄受付ます。 ◆治療は病症の重輕により一回三十分乃至 一時間とす。 ◆治療料は普及中一回金參拾錢に割引 平町仲町(二葉印刷所内) 帝國治療協會奧羽支部 磁氣再生治療普及所 電話一九三番

耳鼻咽喉科 門 專 病室完備：自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番